下條村読書月間

2016-11-15発行

ベストセラー・映画化

「何者」朝井リョウ著　新潮社
就活の情報交換をきっかけに集まった拓人たち。自分を生き抜くために本当に必要なことは何なのか。この世界を組み変える力はどこから生まれ来るのか。就活大学生の自意識をあぶり出す、リアルで切実な長編小説。＊Fア

新刊

「遠い唇」北村薫著　KADOKAWA　コーヒーの香りとともに蘇る、学生時代の思い出とほろ苦い暗号。いまは亡き夫が、俳句と和菓子に隠した想い。同棲中の彼氏の“いつも通り”ではない行動…。ミステリの巨人が贈る、極上の“謎解き”全７篇を収録。

夏目漱石没後百年。ロングセラー改訂新版。

「こころ」夏目漱石著　角川書店「君は恋をしたことがありますか」－青年が「先生」と呼び、募った男が投げかけた言葉。大学に通う青年が鎌倉の海で出会った一人の男性に近づいていく。東京に帰ってからも青年はこの男のもとに足しげく通うが、何度面会しても「先生」の淋しそうな表情の理由がわからない。過去を話してほしいと迫った青年のもとに、「先生」から一通の手紙が届く。それは「遺書」だった。そこには「先生」が「恋は罪悪だ」と青年に教えた理由が示されていた。後期三部作の三作目。読み直すたびに心に響く言葉が見つかる小説。＊BFナ

「翻訳できない世界のことば」エラ・フランシス・サンダース著　創元社
他の言語では一語で表せない「翻訳できない言葉」がその言葉を視覚的に描いた絵とともに並ぶ。例えばフィンランド語の「ポロンクセマ」（トナカイが休憩なしで疲れず移動できる距離）など。そんな言葉があるのかと驚くと同時に、背景にその地域の生活文化、歴史が感じられて楽しい。＊804サ

朝ドラ「とと姉ちゃん」登場人物モデル花森安治による記録。

「戦争中の暮らしの記録」暮しの手帖社　この戦争のあいだ、ただ黙々と歯をくいしばって生きてきた人達が、何を苦しみ、なにを食べ、なにを着て、どんなふうに暮してきたか、どんなふうに死んでいったか、その数少ない記録がここにある。これが戦争なのだ。それを知ってもらいたくて、この一冊をのこしてゆく。君もまた後に生まれる者のために、この一冊をどんなにぼろぼろになっても残しておいてほしい。＊210.7ク

新刊

「新・リーダー論　大格差時代のインテリジェンス」池上彰著　佐藤優著　文藝春秋　新自由主義と格差の拡大、トランプ現象と英国ＥＵ離脱をもたらしたポピュリズム…。池上彰と佐藤優が、歴史の転換期を迎える今、求められるリーダーの資質について語り合う。＊304イ

新刊

「これからを生きる あなたに伝えたいこと」瀬戸内寂聴・美輪明宏著　マガジンハウス　不思議な力、戦争、宗教、老い、結婚－。瀬戸内寂聴と美輪明宏が、激しい時代を強く生きぬく人生論を語る。親子関係、病気などについての質問にも答える。2015年7月、長崎で行われた対談を書籍化。＊914.6セ

「世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ」ムヒカ述　中川学 絵　汐文社
2012年リオデジャネイロで開催された国際会議で話題となった「世界でいちばん貧しい大統領」として知られるウルグアイ大統領のスピーチ絵本。経済的な豊かさを追い求めるのではなく真の幸福とはなにかを伝える。＊Eナ

育児書なら佐々木正美先生。最新刊。

「子どもの心の育てかた」佐々木正美著　河出書房新社　子どもにとってもっとも大切なものは、どこででも根を張り花を咲かせることができる、あたたかくて強い心―。長年、児童・青年・家族の精神医学の臨床に携わってきた著者が贈る、全ての子どもと共に生きる人々へのメッセージ。＊379サ

図書館からおすすめの本リスト

新刊・ベストセラー

「総選挙ホテル」桂望美著　KADOKAWA　中堅ホテルに着任した新社長が、業績打開のために打ち出した案は“従業員総選挙”。従業員たちの不満や混乱の中、強行された人材シャッフル。はたしてホテルの行方は？明るく元気になれるお仕事小説。＊Fカ

新刊・ベストセラー

「ハリネズミの願い」トーン・テレヘン著　新潮社　自分のハリが大嫌いで、つきあいの苦手なハリネズミが、誰かを招待しようと思いたち、招待状を書き始める。でも、手紙を送る勇気が出なくて…。臆病で気むずかしいハリネズミに友達はできるのか？深い孤独によりそう物語。＊949テ

コスモホールで開催した脇明子講演会テーマと同名の読書論。

「読む力は生きる力」脇明子著　岩波書店　子どもが本を読む大切さは、誰でも解くが、心底から納得できるような“読書への誘い”は案外少ない。著者が、長年考えぬいた成果を明晰に語る本書は、子どもと本との幸せな出会いを望む人、必読。11月11日コスモホールにて行われた講演会の講師による、演題と同名の代表的著作。＊019ワ

没後二〇年。ロングセラー改訂新版

「グリズリー　アラスカの王者　新装版」星野道夫著　平凡社　強烈な存在感があった。野生に生きる動物を始めて見たような気がした－。７年間、共に旅を続け撮影したグリズリー（ハイイログマ）の親子と大自然の姿。生涯、野生の視点から動物を追い続けた写真家の第一作の新装版。＊489ホ

ベストセラー

「嫌われる勇気」岸見一郎著　古賀史健著　ダイヤモンド社　どうすれば人は幸せにいきることができるかという哲学的な問いに、きわめてシンプルかつ具体的な答えを提示する「アルフレッド・アドラーの思想(アドラー心理学)」について、青年と哲人の対話形式を用いてまとめる。＊146キ

新刊

「日本会議の研究」菅野完著　扶桑社　阿部内閣のほぼ全ての閣僚に所属議員を排出するまでに勢力を拡大した「日本会議」とはいったいどういう団体なのか？改憲という悲願を結実しつつある日本会議を検証する。＊361ス

伊那市の製本屋。

「美篶堂とつくるはじめての手製本　製本屋さんが教える本のつくりかた」美篶堂著　河出書房新社　お気に入りの紙や布で自分だけの本をつくってみましょう。手製本で知られる美篶堂が、手作業による製本をイラストと写真を交えて教えます。オリジナルノートや紙小物、コラボレーションしたアーティストブックなども紹介。＊022ミ

作者は「母の友」に連載。ツイッターで紹介した一品が大人気に。

「村井さんちのぎゅうぎゅう焼き　おいしい簡単オーブン料理」村井理子著　KADOKAWA　材料を切って、詰めて、焼くだけ。オーブン初めてさんでも失敗なし！おもてなしにも毎日ごはんにもぴったりな、好きな材料を好きなだけ、ぎゅうっと詰めて焼くオーブン料理を紹介。翌日のアレンジレシピやデザートも収録。＊596ム

新刊

「柿づくし　渋柿、干し柿、柿酢、柿ジャム、紅葉保存」浜崎貞弘著　農山漁村文化協会　柿の加工・保存・調理がぜんぶわかる、柿をムダなく使い切るための本。２週間足らずでできるスピード渋柿、あこがれの柿渋染め、失敗しない渋抜き、カビを出さない干し柿、柿産地農家の料理レシピなどを収録。＊628ハ

下條村立図書館
ほんのカタログ
新着図書情報　2016. 11. 15

「ラストレシピ　麒麟の舌の記憶」田中経一著/幻冬舎/70年の時を超え、謎に包まれた幻のレシピが甦るー。「満漢全席」に拮抗する「大日本帝国食菜全席」とは一体何なのか。死を目前にした人にかつて食べた最上の味を完璧に再現する“最期の料理請負人”が挑む、料理ミステリー。

「犯罪小説集」吉田修一著/KADOKAWA/痴情のもつれで殺人まで行き着いたスナックママ、閉鎖的な過疎の村で壊れていく老人…。犯罪によって炙り出される人間の真実。凄絶で哀しい5つの物語を収録。

「まことの華姫」畠中恵著/KADOKAWA/江戸両国の見世物小屋では、人形遣い月草が操る姫様人形“まことの華姫”が真実を語るともっぱらの評判に。快刀乱麻のたくみな謎解きで、江戸市井の悲喜こもごもを描き出す。

「落陽」朝井まかて著/祥伝社/明治天皇崩御後、東京から巻き起こった神宮造営の巨大なうねり。帝国大学農科大学講師の本郷高徳は「風土の適さぬ地に、神宮林にふさわしい森厳崇高な森を造るのは不可能」と反論するが…。明治神宮創建を描いた作品。

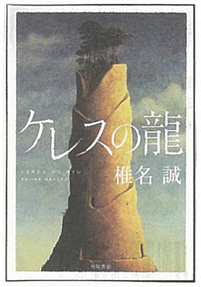
「おやすみぞうちゃん」三浦太郎作/講談社/ぞうちゃんは、ぞうの赤ちゃんです。ぞうの赤ちゃんですから、のしのし歩きます。あら！転んで泣いてしまいました。と思ったら、今度は積み木をはじめて…。ぞうちゃんの一日を、ユーモアたっぷり、愛情豊かに描きます。

「たのしいひっこし」岡田よしたか作/小学館/新しい町に引っ越してきた、はるおは、散歩に出かけました。次々に出会うご近所さんたちは、みんないいひと。でも、どんどん予想もしない展開になって…。ユーモアあふれる楽しい絵本。

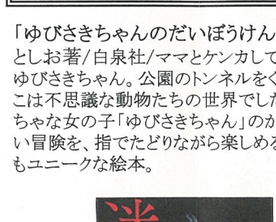
「ママのスマホになりたい」のぶみ作/WAVE出版/ママがスマホばかり見ていて、全然自分のことを見てくれない、と困っているかんたろうがしたことは…？シンガポールの小学生の作文「スマホになりたい」を元にした絵本。

「風を繍う」あさのあつこ著/実業之日本社/江戸・深川の縫箔（刺繍）屋・丸仙の娘・おちえと、「弟子入りしたい」と丸仙を訪れた美しい若侍・吉澤一居。ふたりの人生が交差したとき、江戸を震撼させる娘惨殺事件が起こり…。

「スタフ　staph」道尾秀介著/文藝春秋/移動デリで生計をたてる女性、夏都。偶然にも芸能界を揺るがすスキャンダルを知ってしまった彼女は、有名女優を守るため、緑色の髪をした美少女と共同戦線を張る。ノンストップミステリー。

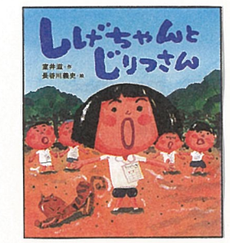


「ケレスの龍」椎名誠著/KADOKAWA/北政府の傭兵だった灰汁銀次郎とその相棒のカンパチは、「脂玉工場」の番頭から、とある誘拐事件の解決を請け負った。犯人を追って宇宙への長い旅が始まる！



「ゆびさきちゃんのだいぼうけん」いわいとしお著/白泉社/ママとケンカして家出したゆびさきちゃん。公園のトンネルをくぐると、そこは不思議な動物たちの世界でした…。ちっちゃな女の子「ゆびさきちゃん」のかわいらしい冒険を、指でたどりながら楽しめる、とってもユニークな絵本。

「げたにばける」西村敏雄絵　新美南吉作/鈴木出版/お母さんのたぬきからばけることを教わっていた、こどものたぬき。げたにばけて、木の下に転がっていると、げたの緒を切って困っているさむらいがやってきました。さむらいは、こどもだぬきのばけたげたを履いて歩きだし…。

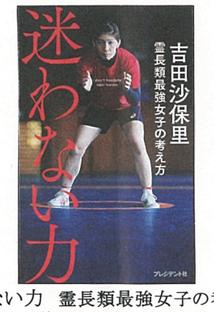


「しげちゃんとじりっさん」長谷川義史絵　室井滋作/金の星社/しげちゃんは甘えん坊で怖がり。バアちゃんと一緒に寝るし、首からお守りを下げている。成績表に「自立を！」と書かれたけど、自立って何？

「三浦綾子366のことば」三浦綾子著　森下辰衛監修/日本キリスト教団出版局/心に響く珠玉のことばが、いまよみがえる一。「氷点」「塩狩峠」「銃口」など、いまなお多くの人々を魅了している三浦綾子の作品から366のことばを厳選し、美しい草花のイラストも随所に配して収録する。

「クルマのすべてがわかる事典2016」青山元男著/ナツメ社/種類から、ボディの構造、ハンドル・ペダルなどの操作系計器類、動力源＆駆動系、カーナビゲーションなどの快適装備、購入と維持管理まで、クルマに関するあらゆる情報を、豊富な写真、イラストを交え、やさしく解説する。

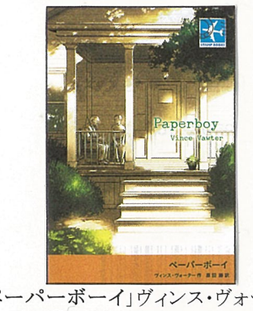
「アシュリーの戦争　米軍特殊部隊を最前線で支えた、知られざる『女性部隊』の記録」ゲイル・スマク・レモン著　新田享子訳/KADOKAWA/2011年、アフガニスタン。アシュリー・ホワイト少尉をはじめ、女性のみで編成された米軍特殊部隊は、男性兵士には話すことが許されないアフガン女性への接触を試みた一。「女性の壁」と戦う“文化支援部隊”の奮闘の記録。



「迷わない力　霊長類最強女子の考え方」吉田沙保里著/プレジデント社/朝起きるのがつらい、ダイエットが続かない、天職を見つけたい…。「国民栄誉賞アスリート」吉田沙保里が、“身近な悩み”の相談に答える。勝ち続けるために何をすべきか、吉田家の教えなどについても語る。

「グラタンおばあさんとまほうのアヒル」安房直子作　いせひでこ絵/小峰書店/お皿のアヒルは不思議なアヒル。どんなところにも行けるアヒル。グラタン皿からピョンと飛び出して、黄色いアヒルは、町のなかをとことこ。どこかにおもしろいところないかなあ？

「アリスのうさぎ　ビブリオ・ファンタジア」斉藤洋作　森泉岳土絵/偕成社/図書館の〈児童読書相談コーナー〉でアルバイトをするわたしのもとには、なぜか不思議な話が集まってくる。「天使の本か悪魔の本か」「美術館の少女」など、4編からなる奇譚集。



「ペーパーボーイ」ヴィンス・ヴォーター作　原田勝訳/岩波書店/1959年、メンフィス。ぼくは夏休みのあいだ、友達の代わりに新聞配達をすることになった。すぐどもるせいで人と話すのは緊張する。でもその夏は、思いもよらない個性的な人たちとの出会いと、そして事件が待っていた一。

「健やかに安らかに　小さな喜びを見つけ、一日一日を大事に積み重ねてゆく」矢作直樹著/山と渓谷社/心身ともに健やかに過ごすためにはー？登山や自転車を通じての自然との付き合いや食、“こころ”の持ちようと“からだ”との関係について語る。孤独死、介護、戦争のことなど、今の世の中の話も掲載。

「クックパッドのおいしい厳選！麺類レシピ」クックパッド株式会社監修/新星出版社/料理レシピ投稿・検索サイト『クックパッド』の235万品以上のレシピの中から、毎日食べたい麺類のレシピを紹介。焼きそば、ナポリタンといった定番レシピをはじめ、うどんや中華めんなどの種類別に79品を収録。

「北欧＆東欧テイストのエコたわし　かぎ針編みで簡単！36デザイン」主婦と生活社/しろくま、ダーラナホース、北欧のテキスタイルをイメージした花柄など、人気の北欧テイストと、レトロな色合いが素朴であたたかみのある東欧テイストのエコたわし36点を紹介。かぎ針編みの基礎も掲載。

「子どもが伸びる『声かけ』の正体」沼田晶弘著/KADOKAWA/その根底には、計算されたプロの「声かけ」があったー。国立大学付属小学校で、授業から掃除、給食まで、これまでには考えられなかった型破りな取り組みでテレビでも脚光を浴びているMC型教師が、その指導法を公開する。

「えんとつと北極のシロクマ」藤原幸一写真と文/少年写真新聞社/海が凍る期間が短くなっている北極。シロクマたちにとっては生きづらい環境となり、さらには、えんとつのけむりから汚染物質がせまってきて…。地球温暖化と環境問題を考える写真絵本。

「あそぼう、ヨーヨー」JYYA編著　中村名人監修/ベースボール・マガジン社/ヨーヨーの技を習得するために大切なのは、くり返しの練習！楽しく遊びながら基本の技を身につけられるように、写真でわかりやすく解説し、中村名人の初心者向けワンポイントアドバイスを掲載。ヨーヨーの歴史も紹介します。

「10歳からのお料理教室　季節のイベントレシピ」大瀬由生子著/日東書院本社/ひな祭りのちらしずし、こいのぼりのスパムおにぎり、お彼岸の3色おはぎ、節分の恵方巻き…。行事を象徴するデコレーションで飾った料理のつくり方を、プロセス写真入りでわかりやすく紹介する子ども向けレシピ集。